

お知らせ

平成16年6月3日

資料提供先
・岡山県記者クラブ

地域の皆様約50名に参加いただき ～初夏の旭川・百間川ウォーキング～旭川下流域現地見学会を開催！！

国土交通省岡山河川事務所では、今後の河川整備や河川の維持管理を進めるにあたって地域の皆様の声を大切にしていきたいと考えています。

今回「自然豊かな川を見る・知る・感じる」をテーマに、日頃旭川や百間川と親しまれている地域の皆様や学識経験者の方々と一緒に旭川・百間川の歴史、川の利用や自然環境など旭川をあらためて感じていただく見学会を開催いたします。

この見学会は、旭川流域懇談会（ ）の行事として行いますが、見学会でいただいた地域の皆様のご意見・ご感想は今後の河川整備を検討するにあたっての参考とさせていただきます。

旭川流域懇談会とは・・・

今後の河川整備計画を検討する旭川流域委員会の勉強会として流域委員会準備会から移行したものです。詳しくは岡山河川事務所ホームページをご覧ください。

(URL：<http://www.okakawa-mlit.go.jp>)

記

日時：平成16年6月6日(日)9:00～16:30(予定)

場所・行程：別紙

参加者：約50名

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所

電話 (086) 223-5101 (代表)

副所長(技術) 宮崎 貢 (内線205)

調査設計課長 志々田 武幸 (内線351)



「初夏の旭川・百間川ウォーキング」

現地見学会開催趣旨



💧見る・知る・感じるとは！

旭川は、地域の生活や企業活動、農業生産に欠かせない水源として、また生命・財産を洪水から守るはたらきをする岡山地域の母なる川です。また、多くの動植物が生息する豊かな自然環境が生まれ、地域の皆様の憩いの場としても利用されています。

しかし、現在の旭川・百間川の姿になるまでには江戸時代からの歴史があります。岡山城築城後の旭川は洪水との戦いの歴史があり、城下を洪水から守るため熊沢蕃山の考案によって百間川放水路が造られました。また、人口の増加で食料増産が必要となったことから干拓による新田開発が行われ、同時に農業用水路の整備と水配分の秩序が確立されたのもこの時期です。現在の旭川や広大な岡山平野は先人の知恵と努力によって形成された遺産であり、今後とも大切にしていかなければなりません。

見学会では、このような歴史的背景によって形成されてきた旭川・百間川のはたらきや姿、また現状における問題点や課題として洪水対策の必要性や水資源の安定確保、水質の改善やゴミ問題など河川環境の保全はもちろんのこと維持管理の重要性について、見て、知って、感じていただき、今後の河川整備のあり方についてご意見・ご感想をいただきたいと考えています。

見学会での見所、聞き所、感じ所の視点

洪水を安全に流すために設けられた施設のはたらきやしくみ

農業用水・生活用水・工業用水などの取水施設のはたらきやしくみ

身近な自然、美しい景観、スポーツ・レクリエーション施設など憩いの場としてのいやし効果

歴史的な遺構から学ぶ先人の知恵、縄文時代にタイムスリップする遺跡発掘現場など、人と川とのかかわり

現状における問題点と課題

(洪水対策・水の安定確保・環境の保全・河川の維持管理等)





見学会行程 (予定)

時間	見学場所	コース
8:50	集合「ピュアリティまきび」 3階 飛鳥 (無料駐車場有り)	
9:00 ~ 9:30	事前説明会	
9:30 ~ 12:00	旭川 ・河道内樹木群 ・一の荒手 ・二の荒手	三野浄水場・クラレ堰 ~ 玉柏 ~ 一の荒手 ~ 二の荒手
12:00 ~ 13:00	昼食	東公民館
13:00 ~ 16:00	百間川 ・遺跡発掘現場 ・陸閘門跡 ・百間川河口水門	百間川緑地 ~ 遺跡発掘現場 ~ 陸閘門跡 ~ 百間川河口水門 ~ ケレップ水制 ~ 中島
16:30	解散「ピュアリティまきび」	